

令和8年度 大学院工学研究科博士前期課程入学者選抜
（一般入試[第2次募集]，外国人留学生入試）
学力検査問題解答例

基礎科目（情報・智能工学専攻）

[1]

(1) $\frac{d^2x}{dt^2} - 4\frac{dx}{dt} + 3x = 0$ に $\frac{dx}{dt} = y$ を代入すると $\frac{dy}{dt} - 4y + 3x = 0$ となる。これと $\frac{dx}{dt} = y$ とで連

立微分方式として記述すると $\frac{d}{dt}\begin{bmatrix} x \\ y \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} y \\ -3x + 4y \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} 0 & 1 \\ -3 & 4 \end{bmatrix}\begin{bmatrix} x \\ y \end{bmatrix}$ となる。したがって、行

列 $\mathbf{A} = \begin{bmatrix} 0 & 1 \\ -3 & 4 \end{bmatrix}$ である。

(2) 固有方程式 $|\mathbf{A} - \lambda\mathbf{E}| = 0$ を解くと、 $\begin{vmatrix} -\lambda & 1 \\ -3 & 4-\lambda \end{vmatrix} = -\lambda(4-\lambda) + 3 = (\lambda-3)(\lambda-1) = 0$ とな

り、 $\lambda_1 = 3, \lambda_2 = 1$ が得られる。 \mathbf{e}_1 は $(\mathbf{A} - 3\mathbf{E})\mathbf{e}_1 = \mathbf{0}$ を満たすので $-3 + c = 0$ 、したがって

$\mathbf{e}_1 = \begin{bmatrix} 1 \\ 3 \end{bmatrix}$ となる。同様に、 $\mathbf{e}_2 = \begin{bmatrix} 1 \\ 1 \end{bmatrix}$ となる。

(3) (2)で求めた固有縦ベクトルを用いて $\mathbf{P} = [\mathbf{e}_1 \ \mathbf{e}_2] = \begin{bmatrix} 1 & 1 \\ 3 & 1 \end{bmatrix}$ と設定する。逆行列は

$\mathbf{P}^{-1} = \frac{1}{2}\begin{bmatrix} -1 & 1 \\ 3 & -1 \end{bmatrix}$ となる。したがって、 $\mathbf{D} = \mathbf{P}^{-1}\mathbf{A}\mathbf{P} = \frac{1}{2}\begin{bmatrix} -1 & 1 \\ 3 & -1 \end{bmatrix}\begin{bmatrix} 0 & 1 \\ -3 & 4 \end{bmatrix}\begin{bmatrix} 1 & 1 \\ 3 & 1 \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} 3 & 0 \\ 0 & 1 \end{bmatrix}$ の形

に対角化できる。

(4) (3)より $\mathbf{A} = \mathbf{P}\mathbf{D}\mathbf{P}^{-1}$ なので、与えられた微分方程式は $\frac{d}{dt}\begin{bmatrix} x \\ y \end{bmatrix} = \mathbf{P}\mathbf{D}\mathbf{P}^{-1}\begin{bmatrix} x \\ y \end{bmatrix}$ となる。こ

の式の両辺に左から \mathbf{P}^{-1} を掛けると $\mathbf{P}^{-1}\frac{d}{dt}\begin{bmatrix} x \\ y \end{bmatrix} = \mathbf{P}^{-1}\mathbf{P}\mathbf{D}\mathbf{P}^{-1}\begin{bmatrix} x \\ y \end{bmatrix}$ で、さらに $\frac{d}{dt}\mathbf{P}^{-1}\begin{bmatrix} x \\ y \end{bmatrix} =$

$\mathbf{D}\mathbf{P}^{-1}\begin{bmatrix} x \\ y \end{bmatrix}$ となる。ここで $\begin{bmatrix} u \\ v \end{bmatrix} = \mathbf{P}^{-1}\begin{bmatrix} x \\ y \end{bmatrix}$ とおくと、 $\frac{d}{dt}\begin{bmatrix} u \\ v \end{bmatrix} = \mathbf{D}\begin{bmatrix} u \\ v \end{bmatrix}$ より、 $\frac{d}{dt}\begin{bmatrix} u \\ v \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} 3 & 0 \\ 0 & 1 \end{bmatrix}\begin{bmatrix} u \\ v \end{bmatrix}$ とな

る。 $\frac{d}{dt}u = 3u$ より $u = c_1e^{3t}$ 、 $\frac{d}{dt}v = v$ より $v = c_2e^t$ とそれぞれ解ける (c_1, c_2 は任意定数)。

$\begin{bmatrix} u \\ v \end{bmatrix} = \mathbf{P}^{-1}\begin{bmatrix} x \\ y \end{bmatrix}$ より $\begin{bmatrix} x \\ y \end{bmatrix} = \mathbf{P}\begin{bmatrix} u \\ v \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} 1 & 1 \\ 3 & 1 \end{bmatrix}\begin{bmatrix} c_1e^{3t} \\ c_2e^t \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} c_1e^{3t} + c_2e^t \\ 3c_1e^{3t} + c_2e^t \end{bmatrix}$ となる。 $x(0) = 0, y(0) = 2$ なので、

$\begin{bmatrix} 0 \\ 2 \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} c_1 + c_2 \\ 3c_1 + c_2 \end{bmatrix}$ から $c_1 = 1, c_2 = -1$ となる。したがって、 $\begin{bmatrix} x \\ y \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} e^{3t} - e^t \\ 3e^{3t} - e^t \end{bmatrix}$ となる。

[2]

以下，3つのサイコロの目を(a, b, c)とする。

(1) 全事象は $6^3 = 216$ 通り。

出た目がすべて異なる場合の数は，6つの目から3つを選んで並べる順列の数である。

$${}_6P_3 = 6 \times 5 \times 4 = 120 \text{ 通り}$$

よって，求める確率は，

$$120/216 = 5/9$$

(2) 3つのサイコロの出た目の和が6になる組み合わせを列挙する。

3つの数の組み合わせとその並べ方：

・ (1, 1, 4)：並べ方は $3!/2! = 3$ 通り

・ (1, 2, 3)：並べ方は $3! = 6$ 通り

・ (2, 2, 2)：並べ方は 1通り

合計： $3 + 6 + 1 = 10$ 通り

よって，求める確率は，

$$10/216 = 5/108$$

(3) 最大値が4である確率を求める。

最大値が4 ⇔ すべての目が4以下かつ少なくとも1つは4

・ すべての目が4以下となる場合の数： $4^3 = 64$ 通り。

・ すべての目が3以下となる場合の数： $3^3 = 27$ 通り。

・ 最大値がちょうど4である場合の数： $64 - 27 = 37$ 通り。

よって，求める確率は，

$$37/216$$

(4) 1回の操作で3つとも同じ目が出る場合は，(1, 1, 1), (2, 2, 2), ..., (6, 6, 6)の6通り。

1回の操作で3つとも同じ目が出る確率： $p = 6/216 = 1/36$

2回の操作で少なくとも1回は3つとも同じ目が出る確率は，余事象を用いて：

・ 2回とも3つが同じ目にならない確率： $(1 - 1/36)^2 = (35/36)^2 = 1225/1296$

・ 求める確率： $1 - 1225/1296 = 71/1296$

よって，求める確率は，

$$71/1296$$

(5) 各サイコロの目を X_1, X_2, X_3 とする。各 X_i は独立で同一分布に従う。

1つのサイコロについて：

$$\cdot E[X_i] = (1+2+3+4+5+6)/6 = 21/6 = 7/2$$

$$\cdot E[X_i^2] = (1^2+2^2+3^2+4^2+5^2+6^2)/6 = 91/6$$

$$\cdot V[X_i] = E[X_i^2] - (E[X_i])^2 = 91/6 - 49/4 = 182/12 - 147/12 = 35/12$$

3つのサイコロの出た目の和 $S = X_1 + X_2 + X_3$ について：

$$\text{期待値} \quad : E[S] = 3 \times E[X_i] = 3 \times 7/2 = 21/2$$

$$\text{分散} \quad : V[S] = 3 \times V[X_i] = 3 \times 35/12 = 35/4$$

よって、求める期待値、分散は、

期待値 $21/2$, 分散 $35/4$

[3]

(1) $s(A) = 2, s(B) = 4, s(C) = 3$

	A	B	C
初期状態	9	0	0
$p(A,B)$	2	7	0
$p(B,C)$	2	4	3

(2) $p(A, C) \oplus p(C, B) \oplus p(A, C)$

	A	B	C
初期状態	9	0	0
$p(A, C)$	6	0	3
$p(C, B)$	6	3	0
$p(A, C)$	3	3	3

(3) $s(A) = 9, s(B) = 1, s(C) = 0$

	A	B	C
初期状態	10	0	0
$p(A, B)$	3	7	0
$p(B, C)$	3	4	3
$p(C, A)$	6	4	0
$p(A, B)$	3	7	0
$p(B, C)$	6	1	3
$p(C, A)$	9	1	0

(4) 手続き X の実行回数は 4 回, 手続き p の実行回数は 9 回

	A	B	C
初期状態	10	0	0
$p(A,B)$	3	7	0
$p(B,C)$	3	4	3
$p(C,A)$	6	4	0
$p(A,B)$	3	7	0
$p(B,C)$	6	1	3
$p(C,A)$	9	1	0
$p(A,B)$	3	7	0
$p(B,C)$	9	0	1
$p(C,A)$	10	0	0
$p(A,B)$	2	7	1
$p(B,C)$	2	5	3
$p(C,A)$	5	5	0